

平成30年度 福祉文教常任委員会 事業計画

1. 視察研修

○視察内容の概要

次の事例の中から視察先を決定する。

- ・「骨髄提供者に対する助成制度」先進事例
- ・教育現場における超過勤務対策を進めている教育委員会先進事例
- ・自然エネルギーを活用した環境対策先進事例
- ・子育て施策による人口増対策先進事例
- ・女性が活躍しやすい環境、制度創設の先進事例
- ・特別支援学校のICT教育

○視察研修実施時期

平成30年度 上半期に実施予定

○視察研修地の概要(具体的でない場合、「方面」でも結構です。例:近畿地方)

関西、中部地方で検討する

2. 図書購入費(「ぎょうせい」のHPなどに、図書一覧があります)

書名	書名	書名
『地域連携による女性活躍推進の実践—持続可能な地域づくりに活かす行政と民間のつながり』		悠光堂

3. 委員会で行う研修(研修会、講座などへの出席)

○研修1の概要 (具体的にわかっている場合は研修名を記載してください)

「住民とのコミュニケーション」研修

子育て施策の充実とによる人口増対策に委員会として取り組むには、住民の皆さんの代表として意見を的確に政策に反映させることや、施策等を住民に分かりやすく伝える技術の向上が必要。

○研修1の実施時期

平成30年度 4月に実施予定(30年度 JIAM研修予定による)

○研修1の実施場所

全国市町村国際文化研修所(JIAM)

4. 委員会で実施する予算が必要になる事業と経費

○事業名(決まっていない場合は案)

女性が活躍しやすい、住みやすい環境 講演会の開催

○事業実施時期

平成30年度 上半期実施予定

○事業の概要

女性が活躍しやすい、住みやすい環境(福祉、子育て、働く場など)・制度創設について、講師を招き研修・講演会を行う。

○事業名(決まっていない場合は案)

団体、グループとの意見交換会

○事業実施時期

平成30年度 下半期実施予定

○事業の概要

町内の団体、グループとの意見交換会の実施する(PTA・子育てグループ等で検討する)
JIAM、コミュニケーション研修を活かす。